



写真／1月17日に行われた、いいでめざみの里新  
春将棋大会で熱戦が繰り広げられる様子

町の生活情報紙  
— IIIDE PUBLIC RELATIONS —



# 広報 いいで

2026 February

Vol. 1187

2月号

プロモーション  
映像



HP



facebook



LINE



## Contents

- ◎～上下水道の未来に向けて～料金改定の検討状況をお知らせします
- ◎百寿のお祝い
- ◎移住者交流会×出張スタジオ嵐を開催

## 2. 水道料金の体系

答申のポイント②

審議会▶町：水道は口径別のみの体系とし、基本水量の廃止を

●現行の料金体系（用途別・口径別を併用した体系。基本料金に基本水量10m<sup>3</sup>を含む）※表参照

- ・「用途」（家庭、会社、飲食店、工場など）および「口径」の大小に応じて料金設定を区分
- ・使用水量10m<sup>3</sup>まで基本料金は同額。10m<sup>3</sup>を超えた分は1m<sup>3</sup>ごと超過料金を加算

●答申による改定案（原則、使用水量に応じた負担を使用者に要請すること）

- ・用途別の料金体系が水道普及に寄与してきた（普及率99%超を達成）
- ・口径が大きいほど一度に多くの水を使用できるものの、水道施設への負担が多くなるため、公平性の観点から口径別による料金体系のみとし、目的達成により用途別の区分は廃止が望ましい
- ・上記の原則により基本水量10m<sup>3</sup>を廃止し、新たに従量料金を導入し、使用水量に応じたきめ細やかな料金体系が望ましい

●県内事業体（市町村など）の状況

県内29事業体中、口径別体系は22事業体と、近年でも用途別体系からの移行がある。用途別体系は4事業体、口径別・用途別の併用は本町を含み2事業体、単一料金は1事業体のみである。

## 3. 下水道使用料の体系

答申のポイント③

審議会▶町：下水道は基本料金を段階的に引き上げ、基本水量の継続を

●現行の料金体系（基本料金に基本水量10m<sup>3</sup>を含む。用途別・口径別は区分なし）

- ・使用水量10m<sup>3</sup>まで基本料金は同額。10m<sup>3</sup>を超えた分は1m<sup>3</sup>ごと超過料金を加算

●答申による改定案：基本水量10m<sup>3</sup>は、継続が望ましい

－上記の理由－

下水道事業は、水道事業に対し施設の規模が大きいため施設維持費は高額であり、国からは「人口減少の影響を受けにくい基本料金を段階的に高めていくこと」と助言がある。しかし、基本料金を高め、かつ、基本水量を廃止すると町民の負担が急増する。よって、基本料金は一定の割合で高めつつ、基本水量は継続することで、極力緩やかな料金引上げとなるような料金体系に配慮すべきであるため。

審議会からの付帯意見として、次の5項目が挙げられています。

- ①使用者における料金の増減が分かりやすく伝わるように周知・広報を行うこと
- ②施設規模の適正化など経営努力を継続し、小白川水源の臭気対策および高濁度対策に基づく環境整備のため、総収益引上げにより財源確保し、サービス向上を図ること
- ③5～10年ごとに定期的な見直しや検討を行い、事業の健全経営を推進すること
- ④安全で安心できる上下水道事業を推進すること
- ⑤水道事業について、新たな町からの出資および水道施設耐震化への補助を検討するなど、町民に対する高料金対策の側面からも配慮すること

料金改定については、3月議会定例会を経て、審議結果を町民の皆さんにお知らせします。町民の皆さんのが安全で安心できる上下水道の事業運営とサービス向上を図り、未来に向けて持続できる経営を継続していきます。



▲飯豊町上下水道運営審議会の様子



田林審議会長  
鈴木審議会副会長  
▲田林審議会長から嵐町長に答申

◆問合せ先／地域整備課上下水道室 87-0515

## ～上下水道の未来に向けて～



# 料金改定の検討状況をお知らせします

水道事業と下水道事業は地方公営企業として町が経営し、事業費用は上下水道料金で賄う「独立採算制」が原則です。町では、事業の健全経営を継続していくため、飯豊町上下水道運営審議会（以下「審議会」）に対し、上下水道料金のあり方について諮詢（政策や重要な事柄について意見や助言を求ること）しました。

審議会における慎重な審議を経て、町は、本年1月に答申（諮詢を受けて審議した結果をまとめた意見）を受けました。

今回は、そのポイントを抜粋してお知らせします。

事業の現状	町▶審議会：生活に不可欠な上下水道の健全経営のため、料金のあり方について意見を求める	
	水道	・人口減少による減収、物価高騰と令和4年豪雨の影響が相乗して施設の維持費増加が顕著 ・令和5年度および令和6年度決算は、純損失を計上 ・水道施設の耐震化を要し、さらに厳しい経営が見込まれる
	下水道	・施設の維持費を料金収入で賄えず、一般会計からの補助（赤字補てん）に頼っている

## 1. 料金改定のこれまでの推移と必要性

### 審議会▶町：水道・下水道の両事業とも、総収益の引き上げが必要

#### ●物価高騰の影響について

世界的なエネルギー・穀物などの供給不安やコロナ禍からの経済活動の再開による需要の増加を背景とし、上下水道事業の経営にあっても物価高騰の影響が顕著である。

#### ●現在までの運営について

町民や企業活動への負担増加を避けるため、水道料金は平成29年度から、下水道使用料は平成18年度から増額改定せず、経営努力により現在まで運営がなされている。

#### ●上下水道料金改定の必要性と低コスト化などの推進

人口減少社会にあり、水道施設耐震化を含む設備更新や下水道事業の赤字補てんの適正化を図り、将来に向けて持続的かつ安定的な経営体制を整えることを目的とし、独立採算制の原則に基づき、総収益の引上げが必要であるものと考える。なお、萩生水源（大平）の災害復旧および広域連携に継続して取り組み低コスト化が図られることが望ましい。

### 水道料金の体系（現行）－抜粋－

用途 ※	口径	基本料金 (月ごと)	基本水量 ※	超過料金 (1m <sup>3</sup> ごと)	超過料金の 加算
一般用 (家庭)	13mm	2,310円	10m <sup>3</sup>	231円	11m <sup>3</sup> ～
	20mm	2,519円			
団体用 (会社など)	13mm	5,335円	20m <sup>3</sup>	264円	21m <sup>3</sup> ～
	20mm	5,544円			
工業用 (工場など)	全ての口径	26,334円	100m <sup>3</sup>	264円	101m <sup>3</sup> ～

※水道料金体系では、用途・基本水量は廃止が望ましい

# 百寿のお祝

1月8日、町長は今年数え年100歳を迎える8名の方を訪問し、賀詞と祝い金を贈呈し長寿を祝いました。



加藤よつさん

添川



横山かねさん

添川



当日は、皆さん「家族とともに迎えてくださいり、これまでの歩みや日々の暮らしについてお話をしてくださいました。健康でいられる秘訣について尋ねると「3食しつかり食べて、好き嫌いせず何でも食べることが大切。畠仕事や体操などできる範囲で体を動かすことを意識している」と話し、日々の生活の中で行っていることなどを教えてくださいました。

また、手芸や習字が得意な方もおり、「着物を立てたり、字を書くことを楽しんできた。好きなことを続けることが長生きの秘訣かもしれないですね」と、笑顔で話していました。

さらに、「体を動かしたり、おしゃべりする時間が元気のもう一つの秘訣」と話すことで頭の活性化につながる」と話す方もおり、暮らしの中での人とのつながりを大切にしている印象を受けました。長年にわたり地域で暮らしを重ね、毎日を楽しく過ごされている皆さん。その穏やかで温かな笑顔に、訪問した一同も元気をもううひとつとなりました。





鈴木ふじさん  
椿



遠藤よつさん  
添川



須貝宗助さん  
萩生



中村こうさん  
添川



船山光子さん  
小白川



菅野ワキさん  
添川



まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
役場企画課DX推進室まで（直通 87-0522）



## 飯豊町消防団出初式

### 地域を支える消防団の決意新たに

1月11日、町民総合センター「あ～す」において、飯豊町消防出初式が行われました。消防団員や関係者が一堂に会し、今年一年の無災害と新年の防火・防災への決意を新たにしました。また、田辺隆消防団長が「消防団は、町民にとって一番身近で、いざというときに頼られる存在。地域に寄り添い、団員一人一人が消防団員としての誇りを持って活動してほしい」と訓示を述べました。



## 東部地区ヤハハエロ

### 世代をつなぐ冬の伝統行事



1月10日、添川小学校グラウンドにおいて、東部地区子ども会育成会主催によるヤハハエロが行われました。薄れつつある地域の伝統行事に触れてほしいと、今年度から東部地区全体を対象とした新たな取り組みとして企画されたものです。当日は子どもから大人まで約60名が参加し、さいとうや雪灯籠づくり、点火や掛け声などを通して、世代を超えた交流の場となりました。



## 第27回飯豊町めざみの里書き初め大会

### 筆始めて字の上達を願う



1月3日、めざみの里観光物産館において、飯豊町めざみの里書き初め大会が行われ、町内外の幼児から大人まで27名が参加。部門ごとに決められた「うま」「げんき」「生きる力」「希望の光」「春山草木新」の課題に向き合い、真剣な表情で筆を走らせていました。参加した児童は「一筆一筆心を込めたので、思い通りの字が書けた」と晴れ晴れとした表情で話してくれました。





## 令和7年度飯豊町国際交流協会事業

## コロンビアの郷土料理に挑戦

1月17日、白椿地区まちづくりセンターにおいて、コロンビア料理の調理実習と試食が行われ、12名が参加。町内で働くコロンビア出身のレオナルド・コルドバ・メヒア氏を講師に迎え、コロンビアの食文化や気候について学習後、調理を行いました。参加者は「エンパナーダなどの聞きなじみのない料理にチャレンジできた。家でも作ってみたい」と話し、料理を楽しんでいました。



## 飯豊町議会自主研修会

## 鳥獣被害対策を学ぶ





菅野一陽さん

渡部幹太さん

## 全国高等学校駅伝競走大会で力走 渡部幹太さん（中出身）

12月26日、酒田南高校の渡部幹太さんと菅野一陽さん（ともに中出身）が役場を訪れ、第76回全国高等学校駅伝競走大会への出場を報告しました。大会は12月21日に京都市で開催され、酒田南高校は全国で36位という好成績を収めました。4区を走った渡部さんは「納得のいく走りができた。来年度はキャプテンとして、チームをまとめながらさらに良い結果を目指したい」と、次への意欲を語りました。菅野さんは「全国高校駅伝で走る先輩方の姿を間近で見て、多くの刺激を受けた。この経験を今後につなげたい」と、大会を振り返りました。



▲タスキを受け取る渡部さん

### 【東部地区まちづくりセンターへ】

- ◎山田孝健さん／しめ縄飾り（1点）
- ◎富永藤泰さん／写真（数点）

### 【西部地区まちづくりセンターへ】

- ◎伊藤茂子さん、志田花子さん、宇津木良子さん、高橋孝さん、梅津民子さん、原田直美さん、船山やよいさん、（株）わたや伊藤畜産 こども食堂食材
- ◎寒河江安子さん／鉢植え（2鉢）

【中津川地区まちづくりセンターへ】

- ◎高橋米子さん／こくわ（2箱）
- ◎船渡川葉月さん／コーヒー（6箱）
- ◎伊藤浩一郎さん／野菜（多数）
- ◎伊藤ふみさん、中善寺一昭さん、新野由里子さん／こども食堂食材

### 【町内全幼稚施設へ】

- ◎西置賜少年女性防火委員会 絵本（2冊）

### 【飯豊わくわくこども園へ】

- ◎二瓶幸浩さん プランター花（10個）
- ◎伊藤やよいさん／柿（50個）
- ◎須貝喜代子さん ちりめん細工（1個）

### 【飯豊わくわくこども園へ】

- ◎佐藤政市さん プランター花（8個）

### 【第一小学校へ】

- ◎渡部製材所／木材チップ（4トン）

### 【添川小学校へ】

- ◎梅津智子さん／花かご（1個）
- ◎東部地区長会／図書（43冊）
- ◎二瓶茂則さん、手塚利雄さん 門松（1対）

### 【手ノ子小学校へ】

- ◎（株）わたや伊藤畜産／米・牛肉
- ◎さわやかクラブ おにぎり・豚汁
- ◎伊藤孝之さん、大河原良太さん 閉校記念事業・学校開放イベント に必要な材料



飯豊わくわくこども園…（わ）、第一小…（一）、第二小…（二）、添川小…（添）、手ノ子小…（手）、飯豊中…（中学）、高校生・大人の部…（一般）  
※敬称略、大会名や部門名に「小学」「中学」がつくものは所属省略

### ◆町総合スポーツ大会卓球大会

【地区対抗団体戦】①萩生②小白川③中  
最優秀選手 遠藤雅裕（萩生）  
優秀選手 二瓶菜津子（小白川）

### ◆令和7年度町小・中学生卓球大会

【小学生の部】①五十嵐瑛大②船  
渡川雪乃③船渡川侑音  
【中学生の部】①横山結音②梅津  
颯助③木村文飛

### ◆町総合スポーツ大会バレーボール大会

【6人制バレーボール】  
①東部②椿③萩生・小白川  
最優秀選手 横澤諭（東部）  
優秀選手 斎藤拓真（椿）

### 【6人制ソフトバレーボール】

①小白川②高峰③萩生・黒沢  
最優秀選手 菊地玲美（小白川）  
優秀選手 井上千華（高峰）

### ◆県少年少女スポーツ交流大会バ

レーボール競技長井地区予選  
【少女の部】①飯豊バレーボール  
スポーツ少年団★県大会

### ◆県少年少女スポーツ交流大会バ

レーボール競技【Bブロック】  
③飯豊バレーボールスポーツ少年団

### ◆令和7年度防犯作品コンクール

【標語の部】佳作 小松大輝（一）

### ◆令和7年度防火ポスターコンクール

### 【3・4年の部】最優秀 長岡莉央（一）

佳作 手塚進越（一）、五十嵐楓真（二）

### 【5・6年の部】入選 今野陽菜（一）

佳作 大谷部心詩（一）、樋口凜翔（一）、舟山海唯（一）、矢久保沙那（一）、横山しづく（二）

### ◆社会を明るくする運動作文コンテスト

奨励賞 横山遙人（一）、梅津結衣菜（中学）、佐藤悠花（中学）

努力賞 木村成志（一）、堀響斗（一）

### ◆西置賜地区読書感想文コンクール

特選 山口虹翔（添）  
入選 田林葵羽（一）、渡部翔（一）、佐原舞珂（二）、小関志歩（添）、伊藤聖恋（手）、ハンダーマン結愛（中学）、堀江笑永（中学）

### ◆山形県未来の科学の夢絵画展

山形県知事賞 高橋菜月（中学）  
優秀賞 鈴木聖（二）、木村春馬（二）、佐藤新（中学）

優良賞 手塚梁生（一）、伊藤希（二）

団体賞 第二小学校、飯豊中学校

### ◆令和7年度いじめ防止標語

飯豊町優秀 五十嵐悠晴（二）、五十嵐楓真（二）、佐原舞珂（二）、菊地桃花（添）、手塚梨那（添）、横山優真（手）

### ◆税に関する絵はがきコンクール

長井法人会優秀賞 川崎結菜（二）、佐原舞珂（二）、横山しづく（二）、菅野瑠玖（添）、横澤志帆（添）、大河原優（手）

### ◆全国中学生人権作文コンテスト山形県置賜地区大会 奨励賞 横山結音

### ◆めざみの里書き初め大会

町長賞 佐藤光希（中学）  
飯豊めざみの里社長賞 菅野瑠玖（添）  
萩生郵便局長賞 楠紗楽（わ）

金賞 大澤樹（一）

銀賞 菅野蓮音（添）

銅賞 佐藤郁恵（一般）



## 町内施設ヘラ・フランス寄付 大谷部啓一さん(中)

12月24日、大谷部啓一さん(中)が役場を訪れ、ラ・フランス500個を寄付しました。このラ・フランスは、町内保育施設や各地区まちづくりセンター、町社会福祉協議会などへ届けられ、子どもから高齢者まで幅広い世代へ提供されました。大谷部さんは「地元では当たり前の存在になっているラ・フランスですが、改めておいしさを感じてもらえたうれしい」と話し、山形を代表する秋の味覚を味わってもらうことで、地域の魅力を再確認するきっかけになってほしいと期待を寄せていました。この寄付は、受け取った方々に笑顔を届けるものとなりました。

# お知らせ

## インフォメーション

### ボランティア

#### ありがとうございました

令和7年10月から12月までに、町内の公共施設などで奉仕活動をされた皆さんを紹介します。

#### 【中部地区まちづくりセンターへ】

◎こども食堂補助／長岡純子さん、樋口有美さん

#### 【白椿地区まちづくりセンターへ】

◎こども食堂補助／白椿リサイクル会

#### 【東部地区まちづくりセンターへ】

◎花壇整備花植栽／東部地区高砂会

◎こども食堂補助／高橋智子さん、後藤信子さん、山本啓子さん、小田恵美子さん、菊地のり子さん、二瓶たず子さん、鈴木文子さん、杉本ゑい子さん、鈴木孝広さん

#### 【町内全幼稚園へ】

◎読み聞かせ／あ～すまいり～ず

◎サッカー指導／県サッカー協会

#### 【飯豊すくすくこども園へ】

◎運動会補助／五十公野月さん、伊藤愛琉さん、小方愛唯さん

◎読み聞かせ／長井警察署予防課

#### 【飯豊わくわくこども園へ】

◎重機展示・試乗体験／樋口建設(株)

#### 【町内全小学校へ】

◎読み聞かせ／あ～すまいり～ず

#### 【第一小学校へ】

◎米の脱穀指導／朝倉隆一郎さん、山口與一さん、佐藤仁史さん

◎防犯ブザー点検  
町防犯協会中部支部

◎家庭科指導／小松とき子さん、長岡栄子さん、長岡博子さん、梅津

敏子さん、伊藤ひろみさん、伊藤喜和子さん、嶋貫満喜さん

#### 【第二小学校へ】

◎安全見守り活動／白椿子どもネット安全パトロール隊

◎琴の指導／渡部真由美さん、加藤千恵子さん、後藤和子さん、高橋美知子さん、手塚はつ子さん、井上千恵美さん、齋藤久美さん

◎家庭科指導／樋口典子さん、遠藤裕子さん、高橋りつ子さん

◎ぱくぱくデー講師／後藤まつさん、小川雅憲さん、高橋実さん

#### ◎4年生社会科授業支援

手塚娃子さん

#### 【添川小学校へ】

◎放課後子ども教室／遠藤とも子さん、梅津智子さん、須貝喜代子さん

◎里芋収穫指導／佐原守さん、二瓶茂則さん、田辺重好さん

#### ◎紙芝居

手塚娃子さん、鈴木文子さん

◎しめ縄飾り制作指導／舟山春敏さん、山田孝健さん、勝見吉和さん、佐原守さん、二瓶茂則さん、田辺重好さん

◎登下校の見守り／防犯パトロール隊、子ども見守り隊

◎出窓・体育館窓清掃／樋口建設(株)

#### 【手ノ子小学校へ】

◎登下校の見守り・清掃・グラウンドゴルフ

手ノ子小学校祖父母学級

◎和太鼓指導／白流太鼓保存会

◎学校開放イベントと閉校式に向けた学校清掃

西部地区民生委員・児童委員、主任児童委員、樋口建設(株)

◎学校開放イベント中学生獅子舞指導、獅子展示ブース設営

手ノ子八幡神社獅子連中

◎学校開放イベントでの焼き鳥出店

向原青年会

◎学校開放イベントでの出店・記録写真撮影など／高橋達哉さん、井上雄俊さん、高橋弘一さん、小川浩憲さん、竹田直人さん

◎学校開放イベント獅子頭展示協力渋谷正斗さん(長井市)

◎学校開放イベント駐車場整理若山謙一さん、井上清人さん

◎学校開放イベント獅子舞発表／井上歩武さん、大河原魁さん、竹田隼人さん、鈴木奏斗さん、梅津冬真さん、小浦寿斗さん、佐藤律樹さん、新沼絢斗さん、大谷部璃空さん、鈴木玲雅さん、長岡龍生さん、山口颯士さん

◎焼き芋体験／さわやかクラブ

◎そば打ち体験・グラウンドゴルフふるさと学園

◎ブナの木植え・お楽しみ会／手ノ子区協議会さんさん部会

◎SDGs学習会／後藤武蔵さん

◎工場見学／中津川バイオマス(株)

◎総合的な学習の時間指導／加藤雅史さん、加藤絵美さん、金野伸さん

## 善意の窓

心遣いに感謝します

令和7年10月から12月までに、町内の公共施設などへ寄付や寄贈をされた皆さんを紹介します。すでに広報で紹介したものは割愛します。

#### 【飯豊町へ】

◎長井・西置賜地域シルバー人材センター／門松(1対)

#### 【美の里へ】

◎肉の田中屋／芋煮用牛肉(4キロ)

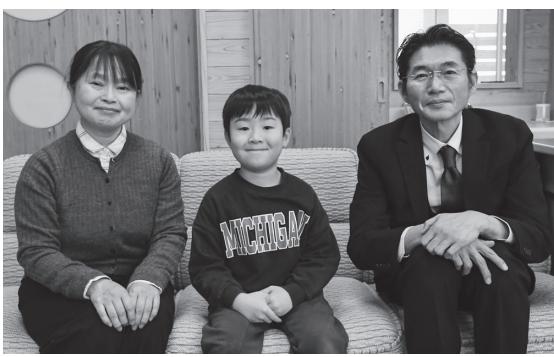
◎長井・西置賜地域シルバー人材センター／タオル(105枚)

◎高橋賢治さん／クレパス(5箱)、色鉛筆(1セット)



## “社会を明るくする運動”作文コンテスト表彰式 第44回全国中学生人権作文コンテスト山形県大会 山形地方法務局長賞 渡部瑠斗さん（飯豊中学校）

第44回全国中学生人権作文コンテスト山形県大会において、飯豊中学校2年渡部瑠斗さんの「僕が僕でいるために」が最優秀賞の山形地方法務局長賞を受賞しました。過去に周囲との意見の違いや決めつけに悩んだ経験があり、本コンテストへの応募を決意。作品では、違いを否定するのではなく、互いを知ろうとすることの大切さや、一人一人が自分らしく生きられる社会への願いを表現しました。渡部さんは「違いを認め合い、誰もが安心して自分らしくいられる社会になってほしい」と話し、受賞を喜びました。



遠藤由美先生 藤本悠悟さん 海老名智樹校長

### 感謝状の贈呈

### 人権擁護委員 手塚淳子さん（黒沢）

1月14日、役場において人権擁護委員の手塚淳子さん（黒沢）へ法務局と町から感謝状が贈呈されました。手塚さんは、平成29年から3期9年に渡り、人権なんでも相談や人権の花運動、人権教室などの人権の考え方を広める活動に従事し、町民に寄り添いながら活動してきました。手塚さんは、退任にあたり「たくさんの方と関わりながら、楽しんで活動できたことが何よりの思い出。町民の皆さんのために少しでも力になっていたならうれしい」と穏やかな表情で話し、これまでの活動を振り返っていました。



## 社会を明るくする運動作文コンテスト 最優秀賞 手塚姫美さん（飯豊中学校）

社会を明るくする運動小中学生作文コンテストにおいて、飯豊中学校2年の手塚姫美さんが、最優秀賞を受賞しました。「おせっかいばば精神が社会を救う」と題した作品では、祖母が行う見守り活動を通して感じた気遣いの心や愛情、使命感をきっかけに、困っている人に手を差し伸べることの大切さを丁寧に書いています。手塚さんは「祖母のおせっかいの温かさが伝わるように書いた作文が選ばれてうれしい。祖母に感謝の気持ちを伝えたい」と話し、受賞の喜びを笑顔で話してくれました。



人権擁護委員 山形地方法務局 渡部瑠斗さん 新野幸博校長  
茂木栄子さん 佐藤克洋支局長

## 第22回山形県未来の科学の夢絵画展

### 県知事賞（最優秀賞） 藤本悠悟さん（第二小学校）

第22回未来の科学の夢絵画展において、第二小学校1年の藤本悠悟さんが、県知事賞（最優秀賞）を受賞しました。「人と虫が力を合わせて、空気や水をきれいにする優しい未来」をテーマに、人と虫が協力して自然を守る世界を、のびのびとした豊かな発想で描きました。藤本さんは「虫を描いたところを一番がんばり、色使いも工夫できた。次は、虫が絶滅しないように守ってくれる木や島の絵を描いてみたい」と話し、作品に込められた思いや、次に描いてみたい絵、将来への思いも笑顔で教えてくれました。



山形地方法務局 佐藤克洋支局長 手塚淳子さん

## 未来を担う子どもたちへ寄付 おきたま新電力株式会社

1月8日、おきたま新電力株式会社（後藤博信代表取締役社長）が役場を訪れ、町へ100万円を寄付されました。この取り組みは、未来を担う子どもたちの活動の支援や、置賜地域のエネルギー地産地消による脱炭素の実現を目的として実施。社会貢献事業の一環として、昨年度に引き続き、利益の一部を県および置賜3市5町の自治体へ寄付されています。いただいた寄付金は、次世代につながるまちづくりや子どもたちが安心して学び、挑戦できる環境づくりに役立てていきます。



～飯豊町に移住した仲間と語り合おう！～

## 移住者交流会×出張スタジオ嵐



持ち寄った料理を説明しながら振る舞う



方言クイズにチャレンジ！



交流を深めた皆さんで集合写真

# 飯豊町で出会う、

# 新しい仲間！



感じた」との声も聞かれました。

交流会の後半は、方言や町に関するクイズが出題され、難易度の高い問題に参加者は頭を悩ませながら楽しんでいました。また、郷土料理を持参して出身地の食文化について紹介する方において、「いろいろな地域の郷土料理を味わうことができた」「初めて食べる味でおいしい」と頬を緩ませていました。

1月24日、L&所（ランドコロ）において「移住者交流会×出張スタジオ嵐」を開催しました。当日は、町外から飯豊町へ移り住んだ方や、地域住民など18名が参加。参加者は自己紹介を行い、移住のきっかけや現在の暮らしについて語り合いました。それぞれの出身地についての話題でも盛り上がり、お互いの出身地の文化や習慣について理解を深めていました。移住して苦労したことや、実際に住ん

でみてよかつたことなども話題となり、参加者は「話せる仲間がいると心強いですね」と笑顔で話しました。

今回は、出張スタジオ嵐との同時開催ということで、町長と直接意見を交わす機会にもなりました。移住者ならではの視点から、日々の暮らしで感じていることや町への思いが率直に語られ、「直接話を聞いてもらえる場があつてうれしい」「自分の声がまちづくりにつながると



◆問合せ先／企画課総合政策室 87-0521



Part 8

# スタジオ嵐レポート

1月は、4名の方が役場を訪れ、スタジオ嵐を開催しました。

## ◆内容

- ・中津川地区で生産されている菅笠の後継者確保はもちろん、原材料の安定的な確保にも今後一層力を入れていく必要がある
- ・空き校舎を活用したローカルビジネスの創出を目指す「100 DIVE事業」にも取り組んでおり、今後はNPO法人を立ち上げて本格的に活動を進めていく予定。活動に参画してくれる仲間づくりにも力を入れていきたい

## 次回予告!

◆開催日／2月20日(金)

◆時間／10時30分～17時

◆場所／役場2階町長室

※出張スタジオ嵐も受け付けています

◆その他／個人・団体ともに受け付けていますので、お気軽にお越しください。予約優先です。

問  
役場企画課まちづくり室  
☎ 87-11802



飯豊町で迎える初めての冬となり、雪景色の中で暮らす実感が深まっています。

ラーメン作りを通して、飯豊町の食材や風土、人の温かさを世界へ届けたいとの思いから、地元の食堂と連携したラーメンツアーノ取り組みを進めてきました。今回はアナウンサーの方に実際に体験していただき、ラーメン作りを通して地域で培われてきた食文化や人との関わりに触れてもらいました。こうした体験を通して、地域にある食資源の魅力を再発見するとともに、訪れる人がローカル文化へ深く入り込めるきっかけづくりを目指していきます。

また、NPO法人主催のクリスマスマーケットに参加し、来場者との交流を通して町のにぎわいを感じる時間となりました。寒さの中でも笑顔があふれ、地域イベントの大切さを実感しました。今後も、飯豊町の魅力を積極的に伝えていきます。



協力隊通信  
高橋枝里  
Vol.68



# いいで人の力をまちの力に！

輝く町民にインタビュー

このコーナーでは、町内外で活躍する町民の方に活動や町への思いをお聞きします。今回は、約60年民謡を歌い続ける長谷川清さん（黒沢）を紹介します。

## 声に乗せて受け継ぐふるさとの心



長谷川清さん

Kiyoshi Hasegawa

今回お話を伺ったのは、民謡や生け花、将棋、ゲートボールなど幅広い趣味を持つ長谷川清さん。中でも、最も長く続いている民謡を始めたきっかけをこう話します。「民謡との出会いは、身近な人の勧めがきっかけでした。声を出して歌う楽しさにすぐに引き込まれ、練習を重ねるうちに、歌詞に込められた昔の人の思いや、土地ごとの風景が浮かぶようになりました。民謡は、文化を伝える役割も担っていることを実感するようになりました」。

こうして民謡に向き合う時間は、次第に長谷川さんの日常の中で欠けていました。

「民謡は、私の人生を豊かにしてくれただけでなく、地域にとつても大切な財産になっていると感じています。活動を通して生まれたつながりは、人を結び、世代を超えて受け継がれる文化として、これからも新たな出会いへと広がっていってほしいですね」。

こうした活動の積み重ねが、長谷川さんにとつてかけがえのない人との出会いを育んできました。

3月号に続きます

かせない存在となり、人生の大切な軸の一つになっていました。

そんな長谷川さんが、民謡を続ける原動力になつていています。表会や地域の行事で寄せられる、発聴き手の言葉でした。「昔を思い出して胸がいっぱいになつた。歌聲を聞いて元気をもらえた」など

の感想が、活動を続ける励みになつていています。

「民謡は、上手か下手かよりも気持ちが大事。誰かの心に届けば、それで十分なんです」。

その言葉からは、歌に向き合ってきた年月の重みと、民謡への誇り、そして聴く人への温かなまなざしが感じられました。

「民謡は、私の人生を豊かにしてくれただけでなく、地域にとつても大切な財産になっていると感じています。活動を通して生まれたつながりは、人を結び、世代を超えて受け継がれる文化として、これからも新たな出会いへと広がっていってほしいですね」。

こうした活動の積み重ねが、長谷川さんにとつてかけがえのない人との出会いを育んできました。

43



# なぜ今脱炭素（ゼロカーボン）

家庭からできる脱炭素の取り組みごみ削減の効果

第20回



## 家庭からはじめるゼロカーボンへの第一歩

### 家庭ごみ削減による温室効果ガス排出削減の重要性

近年、地球温暖化対策として「ゼロカーボン社会」の実現が求められています。ゼロカーボンとは、温室効果ガスの排出量と森林吸収量の均衡を図る取り組みです。

国や自治体だけでなく、私たち一人一人ができることがあります。

#### 脱炭素に向けた家庭での方法

家庭で実践できる脱炭素の方法には、省エネ家電の利用や節電・節水、再生可能エネルギーの活用などがあります。移動手段を自動車から徒步や自転車に切り替えることも効果的です。

また、紙類やプラスチック、缶、ビンなどをルールに従つて分別し、容器や包装を洗つて出すことで、リサイクルの効率が向上します。リサイクルマークの付いた商品や詰め替え用パックを選ぶことも資源の循環利用につながります。

#### みんなで取り組むゼロカーボン

ごみを削減させる習慣を日常生活に取り入れることで、家庭から出るごみの量を減らし、温室効果ガスの排出削減につなげることができます。町全体の削減にもつながり、一人一人の行動により、持続可能な社会の実現に近づくことができます。皆さんも、ゼロカーボン社会に向けて、できることから始めてみませんか。



◆問合せ先／役場住民課生活環境室  
87-0514



健康 ikiiki +では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。

## 今月の 予防接種をお忘れでは ありませんか？



### 子ども

#### 【麻しん風しん混合 (MR 2期)】

- ◆対象者／今年度年長（平成31年4月2日から令和2年4月1日生まれ）
- ◆接種期限／3月31日（火）

◆接種方法／個別接種（接種する際は、事前にかかりつけの医療機関へ予約してください）

◆持ち物／母子健康手帳、子育て支援医療証、予診票（お持ちでない場合は子ども家庭健康室までご連絡ください）

◆接種料金／無料

#### 【二種混合（ジフテリア・破傷風）】

- ◆対象者／今年度小学6年生（平成25年4月2日から平成26年4月1日生まれ）
- ◆接種期限／13歳の誕生日の前日

#### 【日本脳炎】

<2期>

- ◆対象者／今年度小学6・5・4年生（平成25年4月2日から平成28年4月1日生まれ）

#### ◆接種期限／13歳の誕生日の前日

※平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方は、特例措置として20歳までの間に接種する機会があります。対象者には、個別に案内を郵送しています

<1期追加>

- ◆対象者／1期初回（2回）終了し、7歳6ヶ月未満のお子さん

#### ◆接種期限／7歳6ヶ月になる日の前日

### 大人

#### 【高齢者肺炎球菌】

- ◆対象者／満65歳の方（66歳の誕生日の前日まで）60歳以上65歳未満で心臓、腎臓または呼吸器の機能障がいなど、障がいが一定の基準に該当する方

※対象者には個別に案内を郵送しています

#### ◆接種方法／個別接種

◆持ち物／予診票（お持ちでない場合は子ども家庭健康室までご連絡ください）

#### ◆助成額／3,000円

（接種費用8,000円～10,000円）

#### 【新型コロナウイルス感染症】

- ◆対象者／接種時において65歳以上の方、60歳以上65歳未満で心臓、腎臓または呼吸器の機能障がいなど、障がいが一定の基準に該当する方

#### ◆助成期限／3月31日（火）

#### ◆接種方法／個別接種

◆助成額／7,800円（接種費用15,000円前後）

#### ◆利用できる医療機関

- ・町内／町国保診療所・付属中津川診療所・さゆりクリニック
- ・町外／事前に医療機関にお問い合わせください



◆問合せ先／町健康福祉課子ども家庭健康室☎86-2338

# 子育てFILE

こどもみらい館の予定表

(2月の日程)

2月7日(土)10:15～おはなし広場  
10日(火)10:00～なかよし広場  
(会場:飯豊わくわくこども園乳児部)  
10:00～ママと赤ちゃんのサロン  
12日(木)10:00～なかよし広場  
(会場:飯豊すぐすぐこども園)  
14日(土)10:15～かんがるー広場  
18日(木)10:15～かんがるー広場  
21日(土)10:15～かんがるー広場  
24日(火)9:50～離乳食教室(要予約)  
(会場:健康福祉センター)  
28日(土)10:15～にこにこルーム  
ひなまつり会

●子育て支援センター(こどもみらい館) ☎74-2305  
開館日／月曜日から土曜日 休館日／日曜日、祝日  
利用時間／9:30～16:30



しだ みつき ちゃん



にいの ひなり ちゃん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール(iide-info@town.iide.yamagata.jp)に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先

役場企画課DX推進室

☎87-0522



3月の乳幼児健診はありません

## 子育て相談

お子さんの発達や関わり方など、子育てに関する悩みを心理士へ相談できます。

- ◆対象／未就学のお子さんを持つ保護者
- ◆日時／3月12日(木) 午後 1日2名まで
- ◆場所／健康福祉センター

※要予約

## ママと赤ちゃんのサロン

助産師が同席する、1歳ごろまでの赤ちゃんとママの交流の場です。体重測定、授乳・育児相談もできますので、お気軽にご参加ください。

- ◆日時／3月10日(火)、24日(火)
- ◆時間／10:00～11:30
- ◆場所／こどもみらい館

## ◆問合せ先

町健康福祉課子ども家庭健康室☎86-2338

## 飯豊町の子育て支援～経済編～

町独自で実施している応援事業を紹介します。

### ◆出産費用助成事業(令和7年度開始)

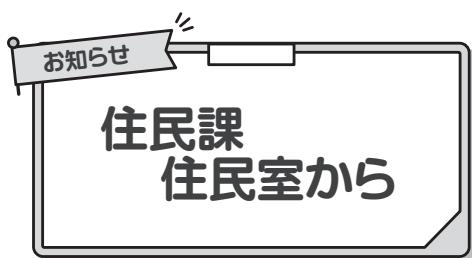
出産費用の自己負担分(出産費用の総額と出産一時金の差額)に対し、上限15万円を助成しています。無痛分娩に係る費用にも対応しています。

### ◆赤ちゃんのおむつ用品クーポン券支給事業(令和7年度開始)

出産後、おむつ用品などを購入する際に使用できるクーポン券(24,000円分)を支給しています。子育て世帯の経済負担を減らすためのお手伝いをしています。

令和5年度から、全国的に出産前後に合計10万円の妊婦支援給付金を支給しています。





## 住民課 住民室から

# ～国民健康保険加入者の皆さんへ～ 令和8年度から「子ども・子育て支援金制度」が始まります

少子化対策の財源を確保するため、4月から「子ども・子育て支援金制度」が始まります。

すべての医療保険加入者が支援金を負担し、児童手当の拡充や保育サービスの充実などに活用されます。

### ◆支援金の徴収はいつから始まりますか

令和8年度から、新たに子ども・子育て支援金を皆さんのが加入する国民健康保険の保険料から負担していただくことになります。

### ◆支援金の負担額はどのくらいですか

国の試算では、令和8年度の支援金の負担額は1人あたり平均で月額200円～300円（予定）ほどですが、社会保険負担の見直しとあわせて導入されるため、追加的な負担とならないよう配慮されています。また世帯や個人の所得などに応じて決定されます。現在、試算、検討中のため決定後改めてお知らせします。

### ◆子どもがいない世帯も負担するのですか

少子化・人口減少の問題は、日本の経済全体、地域社会全体の問題です。そのため、独身の方、子育てを終わられた方、高齢者の方を含む全ての世代、企業からも負担していただき、子育てをみんなで支えあう仕組みとなっています。

### ◆支援金は何に使われるのですか

支援金は、児童手当の拡充や妊婦・乳児への給付、育児休業支援など、6つの事業に充てられます。

※75歳以上の方など後期高齢者医療保険加入者の方には「山形県後期高齢者医療広域連合」から別途お知らせがあります

※詳しくは子ども家庭庁ホームページをご覧ください



◆問合せ先／住民課住民室☎87-0511

## 国民健康保険診療所 3月の診療予定・担当医師



※空欄は休診です

### ◆国民健康保険診療所（椿）☎72-2300

	月	火	水	木	金	土	日
							1日
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
午前	高木	高木	総合診療科 医師		高木		
午後	高木	高木			高木		
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
午前	高木	高木	総合診療科 医師		高木		
午後	高木	高木			高木		
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
午前	高木	高木	総合診療科 医師		(祝日)		
午後	高木	高木					
	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
午前	高木	高木	総合診療科 医師		高木		
午後	高木	高木			高木		
	30日	31日					
午前	高木	高木					
午後	高木	高木					

○水曜日の午後・木曜日は休診です

○小児の予防接種は、月・火・金曜日の午後4時から行います。ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30～11:30 午後 1:30～4:00

### ◆付属中津川診療所☎77-2330

	月	火	水	木	金	土	日
							1日
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
午前	伊藤			豊野		豊野	
午後							
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
午前	伊藤			豊野		豊野	
午後							
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
午前	伊藤			豊野		(祝日)	
午後							
	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
午前	伊藤			豊野		豊野	
午後							
	30日	31日					
午前	代診						
午後							

○診療日は月・水・金曜日の午前です

○小児・高齢者の予防接種は、ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30～11:30



# できることから 始めよう

# 地域での 支え合い・助け合い

地域支え合い推進員通信 第46回

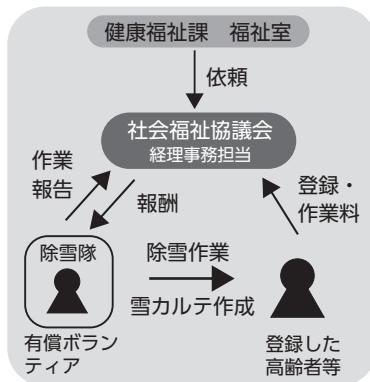


近年の人口減少や高齢化により除雪作業の担い手不足が課題となっていますが、町では地域内で除雪活動を行う共助団体（有償ボランティア）が少しずつ増えています。

## 《有償ボランティアの 仕組みと支援》

- ①町所有の除雪機を貸し出します
- ②除雪機の燃料費を町で負担します
- ③チラシ作りや經理事務を社会福祉協議会が行います

煩雑な部分を町や社協が支援することで除雪作業に集中できるほか、組織の強化や担い手の確保にもつな



がっています。

また、冬期間の住み良い地域環境の向上を図ることを目的とした「飯豊町除雪体制づくりプロジェクト会議」では、除雪機講習や命綱の結び方講習など雪害事故防止のための安全講習会や情報交換を行い、有償ボランティアの意識向上にも努めています。

有償ボランティアによる除雪支援がきっかけとなり、地域とのつながりや共助の必要性を再認識した方がたくさんいらっしゃいます。雪のない季節から声掛けや見守りの仲間として有償ボランティアが活動できれば、地域内のつながりが深まり、さらに安心して暮らせる地域が形成されていきます。



◆問合せ先／(社福) 飯豊町社会福祉協議会 72-3353

健康補課室 86-2233

ほのぼの会 楽しみながら ぼけぼうし  
着ぶくれて 雪握り片付け 汗まみれ  
新年も 読くか哀れ 岸壁の母  
二人めの ひ孫さずかり 年を越す  
熱で消え 群がり啄ばむ 寒雀め  
子に喰われ 孫に喰われて 細くなり  
ウオシュレット 射水に合わせ 尻動き  
雪室に 知恵を詰め込み 夏を待つ  
祝い餅 ついて汗だく 寒中に

物価高 懐寒し この冬も  
寒いです どうか熊さん 冬ご  
ああ寒い 寒いよ寒い 床の中  
肌寒い 愛犬だつこで 暖をと  
寒い朝 布団恋しい 出たくな  
物価高 堪えきれずに 素寒貧  
寒さたえ じつと春待つ 花たと

寒椿 春すぐそこ 咳きほこる  
師走月 寒さが身に染む 高齢者  
地震起き 寒さ対策 万全に  
働いたヨ 16からおさめたヨ国二 ナノニ寒ツ  
物価高 身も心も 寒くする

町民川柳

## ——お題／「寒」または自由題——

◆応募方法／掲載号の前月の第3木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名（または雅号）を明記のうえ、はがき、FAX、メールなどで応募してください

作品を募集しています。毎号先着20名（1人1作品）を掲載します



メール↑



## 飯豊学講座を開催します

飯豊町の歴史や文化を知る貴重な機会ですので、  
皆さんお気軽にご参加ください。

日 時	講 師	テマ
第1回講座 2月15日(日) 13:30 ~	地域文化資源活用工房ロフト 代表 高橋拓 氏	天養寺災害復興再建ドキュメント
第2回講座 3月7日(土) 13:30 ~	文教の杜ながい 事務局長 後藤拓朗 氏	「椿」長沼家から 長井で築いた豪商・芸術

◆会 場／中部地区まちづくりセンター

◆参加費／各回500円

※事前の申し込みは不要です。当日、直接お越しください

◆問合せ先／町社会教育課生涯学習振興室☎72-3111

## 新 着 図 書

### 「あ~す」図書室

- 開館時間／(火)～(日) 9:00～17:00
- 休館日／毎週月曜日、祝日、年末年始
- 問合せ先／☎72-3111



自分時間を作りだす5倍速家事

Nagisa /著  
出版／Gakken



成瀬は都を駆け抜ける

宮島未奈 /著  
出版／新潮社

## 今月のおすすめの本

### 一般図書



### 変な地図

雨穴 /著 出版／双葉社

謎の死を遂げた祖母、海沿いの廃集落  
不可解なトンネル事故…。やがて浮かび  
上がる「7体の妖怪」の秘密とは。“変  
な家”の栗原が青年時代に遭遇したマッ  
プ・ミステリー。



### おやすみ、ロジャー！

カール = ヨハン・エーリン /著  
三橋美穂 /監訳  
矢部太郎 /絵  
出版／飛鳥新社



### なぞときはたらく細胞

清水茜 /原作・イラスト  
こうたみ /構成  
講談社 /編 出版／講談社

### 児童図書



### かいいけつゾロリニセゾロリ あらわる!!

原ゆたか /著・絵 出版／ポプラ社

ゾロリの名をかたるニセモノがあらわ  
れた。つぎつぎくりだされるスケールの  
大きないたずらに町は大パニック。ニセ  
モノにゾロリの名前をのつとられてしま  
うのか。ゾロリの運命はいかに？

## ❖❖❖ 今月の展示コーナー ❖❖❖

2月3日は節分です。節分と  
いえば鬼、ということで鬼の登  
場する物語や民話を紹介します。  
また、寒い毎日を乗り切るため  
の「冷え」や「疲れ」対策本も  
展示します。



## ハローワーク 飯豊町求人情報

飯豊町内のハローワークの求人情報を掲載します。

◇令和7年12月18日以降に登録された令和8年1月19日現在の町内求人情報を掲載しています。雇用の状況により、募集が停止されている場合があります。

◇事業所によっては複数の職種の募集がありますが、掲載枠の関係上、一部省略しています。

◇雇用形態は、正=正規社員、非=非正規社員、パ=パート労働者、派=雇用派遣労働者で表記しています。

◇詳しくは、ハローワーク長井にお問い合わせください。

### ◆問合せ先

ハローワーク長井☎84-8609  
役場商工観光課産業連携室☎87-0569



事業所名	職種	雇用形態
(株)B R E X A T e c h n o l o g y 山形支店	生産技術／生涯エンジニアを実現／定年65歳（飯豊）	派
樋口建設株	建築施工管理技士（建築技士）、土木施工管理技士、土木作業員（土木、建築施工管理技士候補）	正
（株）飯豊町地域振興公社 自然の家事業部	宿直業務【60歳以上の方も応募歓迎】	パ
（株）ニッコクトラスト郡山 営業所	調理補助（西置賜郡飯豊町）	パ
（社福）飯豊町社会福祉 協議会	（臨）介護職員（介護補助員）、訪問 介護員	非・パ
東北警備保障株	【2/13面接会】清掃業務『三菱鉛 筆山形工場』、施設警備員『受付・巡 回業務／デンソー山形（飯豊）／交替』	正・パ
山形おきたま農業協同組 合	【2/13面接会】農畜産物の集出荷 業務および事務	非
（株）トップパート	マシンオペレーター【夜勤あり】／ 本社	正
（株）大岸製作所山形工場	生産管理業務／飯豊製造部	正
（株）協和ハウス	総務事務／土・日・祝日休み	正
（株）レペック	ボール盤工（機械工）／土・日休み ／事前見学可、検査員、機械工（ワ イヤー放電加工）	正
（株）バーンフュージョン	車載部品の製造・物流業務【派遣型 ／正社員】	派
（株）高橋工務店	事務員【子育て世代の方も応募歓迎】	パ
サンリット工業株	製造オペレーター	正

## 冬道は危険がいっぱい 安全運転に気を付けましょう

冬は積雪や凍結、吹雪などにより滑りやすく、また雪によって視界が悪くなるなど交通事故のリスクが高い季節です。スリップや事故の形態で最も多いのが追突事故であり、路面状況としては、雪が押し固められた圧雪路面やアイスバーン路面に注意が必要です。

時間と心にゆとりをもって安全な運転を心がけましょう。

### 【冬道の安全運転5則】

- ①夏場より10キロ以上減速する
- ②路面乾燥時より車間距離を2倍以上とる
- ③急のつく操作をしない（急加速、急ブレーキ、急ハンドル）

- ④視界が悪いときは前方をよく見て早めに徐行
- ⑤追い越しはしない



### 【その他運転中に注意すること】

- ・橋の上、交差点、カーブ、日陰では凍結に注意
- ・濡れた路面に見える「ブラックアイスバーン」に注意

車に積もった雪やガラスの曇りなど、運転中の支障となりそうなものは取り除いてから運転をするように心がけましょう。

◆問合せ先／役場住民課生活環境室☎87-0514

# もう一度、人が集う場所へ フォレストいいで再生計画

12月25日、26日に中津川地区まちづくりセンターと町民総合センター「あ～す」において、フォレストいいで再生計画に関する町民座談会を開催しました。座談会には、中津川地区を中心に多くの町民が参加し、フォレストいいでのこれからについて意見を交わしました。

当日は、再生計画のコンサルティングを担う株式会社さとゆめの安藤淳平氏から、フォレストいいでの現状や、これまでの再生に向けた取り組みについて説明がありました。さらに、他市町村での具体的な事例を交えながら、再生に向けた考え方や活用のヒントが紹介され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

その後の意見交換では、「かつて家族や友人とよく訪れた場所」「もう一度にぎわいを取り戻してほしい」といった、フォレストいいでの思い出や期待の声が多く寄せられました。会場では、世代を超えて語り合う場面も見られ、この場所が町民にとって大切な存在であることが改めて感じられました。

また、「地域の人が関わり続けられる仕組みがあると良い」「観光だけでなく、日常的に利用できる場所になってほしい」など、再生後の具体的な姿について



も活発な意見が交わされました。参加者同士がうなずき合いながら話を聞く場面も多く、終始、前向きな雰囲気に包まれていました。参加した町民からは、「具体的な取り組み例を知ることで、再生後のイメージがよりはっきりした」「これからの活用について考える良いきっかけになった」といった感想も聞かれました。

町では、今回の座談会で出された意見を踏まえながら、フォレストいいでの再生に向けた検討を進めています。町民とともに考え、つくり上げていく取り組みとして、今後も丁寧な対話を重ねていきます。



◆問合せ先／商工観光課観光交流室☎87-0523

## 置賜のものづくりを体験！ 企業見学ツアーを開催

1月6日、置賜地域のものづくり企業を訪ねる企業見学ツアーが行われ、町内外の小学5年生から中学生まで17名が参加しました。

このツアーは、子どもたちに地元企業の仕事や働く人の姿を知ってもらおうと企画されたものです。当日は、町内にある株式会社トップパートと、長井市にある加賀マイクロソリューション株式会社山形事業所を訪問しました。

株式会社トップパートでは、自動車や機械に使われる部品が製造される工程を見学。参加者は、機械が動く様子や、細かな作業を間近で見て、「思っていたよりも工場の中が広くてびっくりした」「1つの部品を作るのに、こんなにたくさんの人が関わっていることを初めて知った」と、興味深そうに見学していました。



また、加賀マイクロソリューション株式会社山形事業所では、電子部品を扱う現場を見学しました。普段目にすることのない工場内の様子に、子どもたちは目を輝かせ、説明を熱心に聞いていました。同社の社長からは「置賜地域は、日本を代表する企業を支えるものづくり地域です。そのような地域に住んでいることに誇りを持ってほしい。そして、これから先の人生でたくさんのことを学び、ともに頑張ってほしい」と、子どもたちへ温かいメッセージが送られました。

工場の現場を見学することで、ものづくりの仕事や地域企業の役割を知る機会となりました。参加した子どもたちにとって、将来を考えるきっかけにもなる、貴重な学びの1日となりました。

◆問合せ先／商工観光課産業連携室☎87-0569

飯豊町役場

TEL 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ [www.town.iide.yamagata.jp](http://www.town.iide.yamagata.jp)Eメール [iide-info@town.iide.yamagata.jp](mailto:iide-info@town.iide.yamagata.jp)

町HP

information

# 暮らしの情報

「あ～す」	72-3111	社会福祉協議会	72-3353	東部地区まちづくりセンター	74-2447
町健康福祉課	86-2233	ひめさゆり荘	74-2011	西部地区まちづくりセンター	75-2111
介護老人保健施設	86-2117	スポーツセンター	72-3086	中津川地区まちづくりセンター	77-2020
国民健康保険診療所	72-2300	中部地区まちづくりセンター	72-2126	飯豊駐在所	72-2245
付属中津川診療所	77-2330	白椿地区まちづくりセンター	72-2242		

◆申請方法／町ホームページで申請書を取得し、郵送または受付窓口に提出



◆申請期限／2月27日(金)

申・問 役場商工観光課産業連携室  
☎87-0569

## 義務教育学校校名に関する お考えを募集します

校名「いいでの森学園」の再検討にあたり、校名決定の経緯や込められた思いをふまえて、町民の皆さんのお考えを募集します。詳細は、全戸配布のチラシか町のホームページをご覧ください。

問 町教育総務課義務  
教育学校準備室  
☎87-0519



## 令和7年度飯豊町中小企業等 物価高騰対策支援事業補助金

長引く物価の高騰により不安定な経営を強いられている町内事業者に対し、事業を継続できる環境を構築するため、補助金を交付します。

### ◆対象

①町内に事業所を有する法人または個人事業主で、公的書類により経営実態が確認できる（対象外となる場合あり）

②複数の事業者により組織される組合などが交付を受けようとする場合は、その構成員の全てが①として交付を受けていない場合

◆交付額／従業者数に応じて1事業者当たり5万円～20万円

## 町からの ご案内

### 人権擁護委員に 渡部和浩氏が就任



1月1日付けで、町の人権擁護委員に渡部和浩氏（黒沢）が就任されました。就任にあたり「人権擁護委員の先輩方に教わりながら、話しに耳を傾け、町民の皆さんとの穏やかな暮らしを守っていきたい」と抱負を語ってくれました。

## 「広報いいで」のタイトルを デザインしてください

毎月発行している「広報いいで」のタイトルを作品や文字で表現したものを募集します！

### ◆応募条件

- ①町内在住者、町内に通勤・勤務している者、飯豊町に縁がある者
- ②模倣のない自作の未公表でオリジナルのものとする
- ③1人1作品の応募とする
- ④拡大および縮小、色を変更して使用する場合があることを了承すること

◆募集内容／「広報いいで」という文字を制作したもの（木工、粘土、グラフィックデザインなど）または毛筆などで表現したもの

◆作品規格／文字は横書き（横に配置したもの）で、縦4.5cm、横16cmの枠に収まるもの

◆応募方法／応募用紙を記入の上、作品を直接持参するか作品データの入った媒体をメール、郵送で提出

※ファイル形式はPDF形式、JPEG形式、PNG形式

のいずれかとし、データサイズは5MB以内とする

◆応募期限／3月16日(月)17時

◆結果発表／採用決定後、採用作品の応募者に通知し、不採用の方への通知は行わない

◆謝礼／作品を掲載した「広報いいで」を1年分贈呈

### ◆その他

①採用作品は、広報いいで令和8年4月号から表題として使用

②応募作品を掲載する権利は飯豊町に帰属し、作品は返却しない

③応募に係る費用は応募者が負担

④採用作品の利用にあたり、必要に応じてデザインや色彩などの一部修正、変更を依頼する場合がある

申・問 役場企画課DX推進室☎87-0522

✉ [iide-info@town.iide.yamagata.jp](mailto:iide-info@town.iide.yamagata.jp)

〒999-0696

飯豊町大字椿2888番地

## 確定申告書作成会場の開設について

◆期間／2月16日(月)～3月16日(月)  
(土、日、祝日を除く)

◆時間／9:00～17:00

◆場所／長井税務署

※スマホ（またはパソコン）とマイナンバーカードを利用して、自宅からe-Taxで24時間申告できます

※入場する際は「入場整理券」が必要です。入場整理券は、当日会場で配付するもの（配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります）と、LINEによるオンライン事前予約により発行するものがあります。当日の相談受付の枠に限りがありますので、オンライン事前予約をご利用ください

※申告書作成会場では、スマホとマイナンバーカードを使用し、自身で申告書を作成、e-Taxにより送信（提出）していただきますので、お持ちの方は必ず持参してください。なお、マイナンバーカードに設定した2種類のパスワードのほか、マイナンバーカードの電子証明書が無効化されていないかも必ず確認してください

問 長井税務署☎84-1810（代表）  
(音声案内「2」)

## スマホから確定申告

スマホとマイナンバーカードを使って、自宅からe-Taxで手軽に確定申告ができます。さらにマイナポータルと連携すると医療費やふるさと納税など控除に関する情報を一括で取得することができ、確定申告書の作成がより便利になります。

◆申告期限・納期限

・所得税および復興特別所得税  
3月16日(月)

・消費税および地方消費税  
3月31日(火)

問 長井税務署☎84-1810（代表）  
(音声案内「2」)

## 「いきいきサロン」活動実施地区(団体)募集

高齢者を中心とした交流の場として、新たにサロンを実施したい地縁団体・活動グループを下記内容で募集します。

◆申込要件／10人程度(年齢不問)

◆費用／なるべくお金をかけずに行います

※会場使用料や光熱水費は地区負担

◆実施期間／4月～翌年3月の中で、月1回や週1回、冬期間限定など自由に実施できます

◆会場／各地区・部落公民館など

◆活動支援／共同募金からの一部助成と用具の貸し出し、講師の調整などを行います

◆受付期限／3月19日(木)

◆受付方法／電話でお問い合わせください

申・問 (福)町社会福祉協議会

☎72-3353

## 東日本大震災復興祈念事業(米沢会場)開催

申し込み不要で参加は無料です。どなたでも参加できます。

◆日時／3月11日(火)14:30～17:00

◆場所／米沢市市民文化会館

◆内容／開会セレモニー、黙祷、サイヒロコ講演会、井上あづみ＆ゆーゆコンサート、献花、防災用品などの展示、竹あかり

問 県置賜総合支庁総務課防災安全室

☎0238-26-6007

## 自殺対策強化月間 心の健康相談ダイヤル

◆期間／3月1日(日)～7日(土)

◆時間／9:00～17:00

◆相談電話／①こころの健康相談  
統一ダイヤル☎0570-064-556

②心の健康相談ダイヤル☎023-  
631-7060

※LINEでの相談はこちら

問 山形県精神保健福祉センター☎023-674-0139

## ▼ 募集

### 国税専門官採用試験 (大学卒業程度)

税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

#### ◆受験資格

①平成8年4月2日から平成17年4月1日生まれの者

②平成17年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

(1)大学(短大を除く)を卒業した者および令和9年3月までに大学を卒業する見込みの者

(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

#### ◆申込受付期間

2月19日(木)～3月23日(月)

◆申込方法／インターネットで申し込み

※国家公務員試験採用情報NAVI



◆第1次試験日／5月24日(日)

問 仙台国税局人事第二課試験研修係  
☎022-263-1111 内線3236

## ▼ お知らせ

### 木に絵を描いて、 大きな木を作ろう

さまざまな形の木にカラフルな絵具で絵を描き、それらを組み合わせて雪の中に立て、雪の時だけ生える木を作ります。どなたでも参加可能です。

◆日時／2月28日(土)①10:00～12:00②13:00～15:00

◆場所／中津川地区まちづくりセンター

◆参加費／500円

◆定員／各回20名(先着)

◆申込方法／申し込みフォーム

問 飯豊町中津川の森人会  
☎050-1724-8654



## 戸籍の窓

(12~1月届け出分)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親  
椿 伊藤 咲羽ちゃん 弥幸 絵梨花

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢  
萩生町上竹内ユキ子さん 88  
萩生石原小山治子さん 63  
萩生町西後藤行子さん 90  
手ノ子町上高橋久男さん 95  
椿厚生川崎道子さん 93  
椿椿第一吉田光男さん 96  
中中西菅野光子さん 97  
中中西土屋としさん 92  
中中西熊谷政子さん 92  
中北酒町田中清市さん 81

※この欄に掲載を望まない場合は届け出の際に申し出てください

### 人の動き

【12月分】		( ) 内は対前月比	
世帯数	2,296 (2)	転入	10
人	2,997 (-3)	転出	8
口	3,079 (-3)	出生	2
計	6,076 (-6)	死亡	10

過ごしたいです。紅茶を見つけました。寒さに負けず、元気いっぱいに過ごしたいです。

(あやか)

の紅茶を見ついでいます。寒い日が続きますね。皆さんいかがお過ごしでしょうか。寒さが苦手な私は、毎日カイロを貼り、湯船につかり、お湯船に入ります。



- ◆電話番号／0120-39-6029  
(フリーダイヤル)
- ◆相談料／無料
- 問 生活あんしんネットやまがた  
☎0120-39-6029

### 相続無料相談会

相続登記、遺言など相続に関する悩みに司法書士がお答えします。どちらも予約不要です。

- 【電話相談会】
- ◆日時／2月27日(金)までの平日  
13:30～17:00
- 【土曜電話相談会】
- ◆日時／2月14日(土)  
10:00～15:00
- ◆電話番号(共通)  
☎050-5433-5793
- 問 山形県司法書士会  
☎023-642-3434

### 「いいでめざみの里応援寄附金」

町に「ふるさと納税」として、たくさんの方から寄附をいただきました。

○令和7年10月～12月  
2,237件／132,254,780円

### 相談日のお知らせ

- ★次回の相談・日程  
・行政相談  
3月11日(水)
- ★時間／13:00～15:00
- ★会場／町民総合センター
- 申・問 役場住民課生活環境室  
☎87-0514

### 2月の納税情報

- ★税／国保税
- ★納期限／3月2日(月)
- 問 役場税務会計課税務室  
☎87-0512・87-0513

次回発行日  
3月5日(木)

## ふるさと奨学ローン 【カード型】

進学の際の学資金・生活資金などを対象とする教育ローンで、限度額の範囲内で繰り返し利用できます。卒業後、県内に就職・就業した場合、それ以降最長10年間、元金300万円を限度に年2.00%の利子補給が受けられます。

- ◆融資限度額／2,000万円
- ◆融資金利／最長20年  
変動金利年1.90～2.80%
- ◆融資期間／20年以内
- ※在学期間中、元金の返済を最長7年間据え置くことができます
- 申・問 東北労働金庫長井支店  
☎84-1100  
(公財)県労働者育成教育基金協会  
☎023-635-0101

### 生活応援ローン

勤労者の生活安定を図るため、町と東北労働金庫が提携して低利で融資する制度です。生活資金全般・自動車購入などに利用できます。

- ◆対象者／町内在住で、会社や商店に1年以上勤務し、職場に労働組合がない、または融資制度のない方
- ◆利用対象／自動車・家電購入費、生活資金全般、医療介護費など
- ◆融資金額／300万円以内
- ◆融資金利／固定金利年1.25～2.75%
- ◆融資期間／15年以内
- ◆利子補給／年0.6%
- 申・問 東北労働金庫長井支店  
☎84-1100

### 生活なんでも相談ダイヤル

- ◆期日／3月12日(木)・13日(金)
- ◆時間／10:00～17:00
- ◆内容／生活全般に関する悩みや困りごと相談(借金、法律、人間関係、その他なんでも)
- ◆相談方法  
電話相談(事前申込不要)

# まちづくりセミナー通信



まもなく、衆議院議員選挙の投票日となります。今回は、選挙という観点から地域づくりを考えていきたいと思います。

例えば、あなたの住むそばに荒れ果てた空き家や空き地があるとします。そこに樹木が生い茂り野生生物のすみかとなるのか、あるいは空き家が取り扱われて「緑豊かな芝生広場」になるのか、あるいは「地域のみんなで交流できる拠点」になるのかでは、私たちの暮らしにとては大きな違いがあります。

身近な暮らしについても考えてみましょう。「自転車で安全に通学できるよう街路灯を増やしたい」、「買い物や通院に利用しやすい移動手段を増やしたい」、「高齢者が除雪で困ることがないよう支援の仕組みがあれば良い」など、普段の暮らしの中でも色々な考え方や意見があるかもしれません。

このように私たちの未来の大きな方向性を描き、身近な暮らしの未来に投じられる予算の配分を決めるのが、選挙を通じた意思決定プロセスです。国の選挙も

<第11回>

## 一票で未来と地域は変わりうる

地方自治体の選挙も、自分たちの未来や地域をどのように作っていきたいかを考える上では変わりません。

「たかが一票」と思うかもしれません。しかし、その一票の積み重ねが、私たちの未来の方向性を左右します。多くの人が未来を考え、私たちが望む未来を叶えてくれそうな候補者に投票することは、私たち自身の考えを示すことになります。

未来は、自然に形作られるものではありません。選挙は、私たちがどのような未来を実現したいのかを考え、議論し、選択するために行動できるまたとない機会なのです。

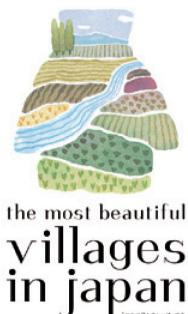


◆問合せ先／役場企画課まちづくり室☎87-1182

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



飯豊町では、SDGs未来都市の選定を受けています。SDGsをより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。



the most beautiful  
villages  
in japan

日本で最も美しい村連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

### 今月の 表紙



▲対局を終え、表彰を受ける参加者

1月11日、中部地区おひでっこセンターにおいて、第29回ひでこめやみの里新春将棋大会が行われました。町内外から大人12名、子ども6名が参加し、盤を挟んで真剣勝負が繰り広げられました。対局中は静かな緊張感に包まれ、一手一手をじっくり考えながら真剣に勝負。参加者は「相手の動きを読んで、次の一手を考えるのが難しい」と頭を悩ませながら対局を楽しんでいたようでした。